No.501

りんせい

林声

2025 5月号



がんばるおかやまの事業体、今回は岡山森林組合を紹介します。写真は昨年の４月に岡山森林組合が県と吉備中央町と合同で皆伐再造林WG活動の一環として現地調査を行っているところです。

（詳細はP4に記載）

目　次

就任のごあいさつ …… 2～3
21おかやま森林・林業ビジョンの見直しについて …… 3
がんばるおかやまの事業体（岡山森林組合）…. 4
県主催の令和７年度研修計画 …… 5
令和７年度主要事業の紹介 …… 6～9
お知らせ・イベント情報 …… 9
狩猟免許試験・更新のご案内…… 10
林産物市況 …… 11
「おかやま森づくり県民税」に引き続きご協力をお願いします！ …… 12
森林・林業施設の紹介（津山信用金庫二宮支店） …… 14



©岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

就任のごあいさつ



林政課長
三宅　美裕

新緑が爽やかな風に揺られる美しいこの季節、会員の皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により林政課長を拝命いたしました。誌上をお借りして、一言、ご挨拶を申し上げます。

県土の約7割を占める森林は、水源の涵養や土砂崩れの防止、木材の生産、生物多様性の保全、二酸化炭素吸収等、私たちの生活に多大な恩恵をもたらしています。

現在、県内の人工林の約8割が41年生を超えており、本格的な利用期を迎えていますが、一方では、若い森林が極端に少なく、「伐って・使って・植えて・育てる」林業サイクルを持続的に循環させるためには、計画的な伐採と、伐採後の確実な再造林の推進が急務となっています。

また、自主的な保全活動に積極的に取り組むボランティア団体・企業の増加や、社屋など中大規模建築物に木材を積極的に活用する企業が増えるなど、環境問題への関心も高まっています。

こうした森林や林業を取り巻く社会や情勢の変化に対応するため、令和7年3月、「21おかやま森林・林業ビジョン」を見直し、確実な再造林の推進向けて、伐採と再造林の連携による低コスト造林の推進や、少花粉スギ・ヒノキへの植替えの促進に一層取り組むこととしております。

また、Jクレジット制度等の活用による新たな森林価値の創出、森林経営管理制度の一層の推進と制度を担う市町村への支援、林業経営体の育成や担い手の確保、公共建築物や民間非住宅など建築物一般における県産材の利用促進など、ビジョンで描く将来像の実現に向けて取り組んでまいります。

これら諸施策の推進にあたりましては、地域の皆様方をはじめ、関係機関との一層の連携を図りながら進めてまいりたいと存じますので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



治山課長
井上　昌則

新緑の候を迎え、会員の皆様方には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により治山課長を拝命いたしました。誌上をお借りして、一言、ごあいさつを申し上げます。

昨年度は、岩手県大船渡市を始め日本各地で大規模な林野火災が相次ぎ、本県でも、岡山市南区飽浦地内において、延焼範囲565ヘクタールとなる林野火災が令和7年3月23日に発生しました。県では、市等と連携して山火事跡地の早期復旧に取り組んでおり、また、一層の山火事予防対策に努めてまいります。

さて、本県の約7割を占める森林は、水源の涵養、土砂崩れの防止、木材の生産、生物多様性の保全、地球温暖化防止など、様々な機能を有し、私たちの生活に多大な恩恵をもたらしております。

こうした中、県では、「伐って、使って、植えて、育てる」という林業サイクルを循環させるため、伐採から植栽まで連続して行う一貫作業や低密度植栽、再造林地でのシカ被害対策など、コスト低減に向けた取り組みを進めるとともに、少花粉スギ・ヒノキ苗木による主伐後の確実な再造林を推進し、森林資源の若返りと花粉発生源対策を一層加速させてまいります。

また、近年、頻発化、激甚化する集中豪雨等により、山地災害の発生が懸念されていることから、山地災害危険地区における治山施設の整備や長寿命化を図り、防災・減災対策を推進してまいります。

更に、昨年度、運用を開始した開発地巡視システムを保安林の管理や林地開発指導に活用する等により、森林の保全に努めてまいります。

これらの施策の推進には、森林所有者の皆様を始め、関係機関との緊密な連携が不可欠です。

今後とも、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、就任のごあいさつとさせていただきます。



森林研究所長
掛屋　晶則

目に鮮やかな新緑の候、会員の皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度の人事異動により森林研究所長を拝命いたしました。誌上をお借りし、一言、ごあいさつを申し上げます。

当研究所は、昭和27年に林業試験場として開設されて以来、自然的条件や林業生産技術等の特性を踏まえながら、時代の要請に応じた様々な試験研究等に取り組んでいます。

本年度の取組をご紹介しますと、林業分野では、「少花粉品種の種子安定生産技術の確立」や「セルトレイ苗による少花粉スギ・ヒノキコンテナ苗の安定生産」等の試験研究に取り組むほか、造林に必要な優良種苗を供給する機関として、少花粉スギ・ヒノキ等種子の安定的かつ持続的な生産に努めるとともに、再造林の一層の推進に向け、採種園の新規造成を行うこととしています。

また、木材加工分野では、「中目・大径材から採材される構造材等の価値向上に関する研究」や「県産ヒノキ材を内装として使用した空間の快適性の評価」等の試験研究のほか、企業等から持ち込まれる大断面の製材品や集成材等の強度等性能評価試験により、木材業界への技術支援を行ってまいります。

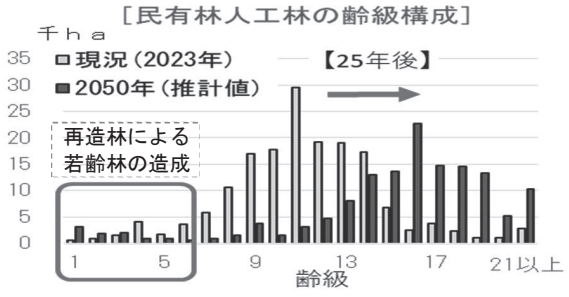
さらに、所内の林業技術研修棟を拠点として、林業就業者や市町村職員等を対象に、伐採技術の向上や森林作業道の作設、森林経営管理制度の運用、経営マネジメントなど森林・林業に関する研修・技術普及を行います。

引き続き、地域の要請に沿った実用的な試験研究と成果の公表、林業技術の普及推進を図るとともに、先の大規模山林火災の復旧につきましても、研究サイドから支援を行う所存でございますので、皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

２１おかやま森林・林業ビジョンの見直しについて

本県の森林・林業のあるべき姿や取り組むべき基本方針を示した「２１おかやま森林・林業ビジョン」（計画期間：令和２（２０２０）年度～１１（２０２９）年度）について、策定から５年が経過し、森林や林業を取り巻く変化を反映させた見直しを行いました。

森林・林業・木材産業の現状と課題



・若齢林が極めて少なく、主伐後の再造林などの計画的な森林整備が必要
・再造林等には林業経営体や林業従事者の育成が必要
・シカによる植栽木の食害が急増しており、再造林に向けての課題
・森林整備を促進するためには、森林資源の活用が必要

※下線は主な見直し部分です。

詳細は、林政課ホームページをご覧ください。
URL https://www.pref.okayama.jp/page/653400.html

施策の基本方針と施策体系

１ 持続的な森林経営の推進
(1)計画的かつ効率的な林業生産活動の推進
(2)確実な再造林と少花粉スギ・ヒノキへの植替えの促進
(3)意欲と能力のある林業経営体の育成

２ 循環資源である木材・木質バイオマスの利用推進
(1)人と環境に優しい木材利用の推進
(2)木材製品の品質向上と新たな木材利用

３ 県民参加による森づくりの推進

４ 快適な森林環境の創出
(1)森林資源の適正な管理と花粉発生源対策の推進
(2)森林機能の維持増進と防災対策の強化

（ 重点施策 ）
◆確実な再造林の推進
◆県産材の利用促進
◆花粉の飛散低減の推進
◆森林経営管理制度の推進

がんばる おかやまの事業体

【岡山森林組合】

一　はじめに

岡山普及指導区内の認定事業体である岡山森林組合の近年の活動状況について紹介します。



現場で活躍する高性能林業機械

二　森林経営管理制度の取組

岡山森林組合では、岡山市と吉備中央町から委託を受けて、森林所有者へのアンケート調査を実施しています。また、森林区域の測量や地元との調整などにも協力しています。アンケートの結果を受け、令和2年度には吉備中央町（旧加茂川町）の森林所有者の意向を反映し、間伐の実施が可能な区域は森林経営計画の中へ組み込みました。岡山市では、令和5年度には北区御津虎倉地区において経営管理集積計画を策定しました。これらの取組も地元に精通した岡山森林組合の力添えによるところが大きいです。



森林経営計画の確認状況

三　皆伐再造林の推進

岡山県では令和5年度から地域再造林推進ＷＧを開催して、確実な再造林に向け取り組んでいます。岡山普及指導区では、岡山森林組合を中心としたグループを立ち上げ、岡山市と吉備中央町（旧加茂川町エリア）で再造林に向けた取り組みを進めています。岡山森林組合では、これまでも皆伐をする場合は必ず植林を行うことを条件に事業を実施していました。

また、有利な造林補助事業を活用するためには森林経営計画の策定が必要であることから、岡山市と吉備中央町の協力のもと作成を行っています。岡山普及指導区としては森林の機能性や現場の状況を踏まえて指導助言を行うこととしています。



再造林ＷＧの開催状況

四　備前県民局若手職員研修

令和6年9月に備前県民局農林水産事業部の若手職員を対象にした研修会の開催に協力していただきました。研修の内容は、若手職員に林業について理解してもらうため、森林組合の所有する高性能林業機械等を活用して、木材の伐倒、玉切り、積込み、搬出までの工程を見学することで、生の現場の様子を知ってもらう良い機会を得ることができました。



備前県民局若手職員の研修会

五　終わりに

岡山森林組合は造林事業の外、ナラ枯れ被害対策事業や治山事業などにも携わっておりますが、森林経営管理制度をはじめ岡山普及指導区内の森林・林業・木材産業の振興のため大変ご協力をいただいております。今後とも引き続き、県南地域における持続的な林業経営の推進について、リーダー的な役割を発揮していただくことを期待しており、普及指導区としても伴走支援していくこととしております。

（岡山普及指導区　上野　和俊）

県主催の令和７年度研修計画



岡山県農林水産総合センター森林研究所（普及連携部普及推進課林業普及推進班）及び県から委託を受けた（公財）岡山県林業振興基金において、森林施業を担う林業従事者や森林経営管理制度を担当する市町村職員等を対象とした研修を次のとおり開催します。

積極的なご参加をよろしくお願いします。

森林作業道作設研修（Ｒ６） 研修名		主な研修内容	時期	人数
多能工育成研修	森林作業道作設 （基礎）	森林作業道作設指針	５月	８名 募集終了
		路網計画		
		踏査選点		
		基礎土工（切土・盛土）		
	森林作業道作設 （応用）	路線計画	１０月	８名
		基礎土工のふりかえり		
		応用土工（土場・曲線・洗越し）		
		出来形管理		
	森林作業道作設 （新規指導者育成）	指導方法 高度な作設技術	１２月	５名
伐採技術向上研修	前期	労働災害の現状・ＶＲ体験、基礎技術確認	５月	各 10 名 募集終了
	中期	指導技術の向上	６月	
	後期	指導の実践	７月	
林業機械体験研修 （林業ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ）	全３回	高校生等による高性能林業機械の 基礎知識・操作体験	８月	各 15 名
市町村等支援研修 （地域林政アドバイザー研修） ※全日程を修了された方には修了証を交付	第１回	森林・林業総論、森林経営管理制度	５月	各 15 名
	第２回	森林計画制度、森林法令	６月	
	第３回	森林整備技術	７月	
	第４回	森林情報活用	８月	
林業経営体育成研修	経営者向け	マネジメント研修 (経営に係る意識改革、職員の資質向上等) 講師：中小企業診断士等	６～２月	各 20 名
	管理職向けⅠ			
	管理職向けⅡ			
	職員向け			
	管理制度全般	森林経営管理制度、集積計画の作成　等	６月	20 名
	基礎知識①	素材生産（川上側）から木材消費（川下側）までに関する基礎知識	８～２月	各 15 名
	基礎知識②			
	基礎知識③			
	基礎知識④			

（注）研修内容は、天候等により変更になる場合があります。

（普及推進課　林業普及推進班）

令和７年度主要事業の紹介

●コンテナ苗で広げる花粉レスの森づくり事業

【担当課：治山課造林班】



【少花粉ヒノキコンテナ苗】

本格的な利用期を迎えたスギ・ヒノキ人工林の主伐及び再造林を進めるとともに、国民の約４割以上を苦しめている花粉症の対策を行うため、少花粉かつ植栽時期を選ばないコンテナ苗を使用した一貫作業による再造林を推進します。

また、そのために必要な少花粉種子とコンテナ苗木の安定生産を図るとともに、それらによる植替えを強力に推進します。

○少花粉種子の増産対策
○コンテナ苗生産効率化
○植替えの促進（少花粉スギ等造林対策事業ほか）
○普及啓発

●再造林推進のためのシカ林業被害総合対策事業

【担当課：治山課造林班】



近年、シカによる造林木の食害が急増し、森林の確実な更新が困難となっている箇所が見受けられるため、これまでの防護対策のみの被害防止に加え、再造林地周辺での捕獲を行う被害防止体制の整備やシカ被害に強い低コスト再造林対策を推進するモデルの構築を支援します。

○被害防止対策実施体制の整備（４地区で協議会設置）
○シカ被害に強い低コスト再造林対策（防護対策、捕獲対策、一貫作業との連携、大苗植栽実証、省力化　等）

●造林事業

【担当課：治山課造林班】



森林の有する水源涵養（かん）、地球温暖化防止などの多面的機能を持続的に発揮させるため、少花粉スギ・ヒノキ苗木による再造林を促進して森林の若返りと花粉の飛散低減を図るとともに、間伐等の保育による森林整備、広葉樹林・針広混交林への誘導等による多様な森づくりを推進します。

○国庫補助造林事業
○おかやま元気な森づくり推進事業
○少花粉スギ等造林対策事業　等

●治山事業

【担当課：治山課整備班】



荒廃した森林の早期復旧や、山地災害危険地区における災害の未然防止に向けて、森林の持つ水源涵養（かん）や土砂流出防止等の公益的機能の回復や維持・増進を図るため、治山ダム等の施設整備や長寿命化等を計画的に推進します。

事　業　名	令和７年度計画
治山事業（国庫補助分）	２４箇所
治山施設維持管理等	６箇所

●林道事業

【担当課：治山課整備班】



林業における生産性向上や、再造林や間伐等の適切な森林整備の促進を図り、県産材の安定供給と持続可能な森林経営を推進するため、林内路網の骨格となる林道の開設や改良、舗装による機能強化等を計画的に推進します。

・林道の現況（令和５年度末現在）

路線数	総延長	林道密度
1,３４７路線	1,８７８ｋｍ	４.２ｍ／ｈａ

●おかやまの木で家づくり支援事業　【担当課：林政課林業木材班】

環境への負荷が少なく再生可能な循環型資源である県産材を積極的に使っていただくため、県産森林認証材を使用して住宅や民間非住宅の新築等を行う施工業者に助成金を交付します。

1　助成対象者　県内において住宅を新築又は改修する施工業者（大工･工務店等）

2　主な採択条件

（1）木造住宅・木造民間非住宅の新築
　建築主が居住するために新築される一戸建ての木造住宅及び木造民間非住宅で主要構造部材に県産森林認証材を４㎥以上使用

（2）既存住宅の改修
　建築主が居住するために改修される住宅で主要構造部材等に県産森林認証材を１㎥以上使用



3　助成金額

区分		受付件数	一戸(件)当たり助成額	助成単価
住宅	新築	３５０戸程度	１２．８～３０．４万円	・県産森林認証材３.２万円/㎥ ・県産森林認証材のＪＡＳ製品の場合 ３.８万円/㎥
	改修	１００戸程度	３．２～３０．４万円	
民間非住宅	新築	５０件程度	１２．８～３０．４万円	

4　申込先　(一社)岡山県木材組合連合会　（ＨＰ　http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html）

●木づかい脱炭素化促進事業

公共施設等の展示効果の高い建築物に、県産認証材を利用した建築物の設計や木造化、内外装の整備等を支援します。



1　助成対象者　県内に公共建築物や多数の集客が見込まれるなどPR効果の高い施設を整備する者(ただし、市町村が整備するものは除く)

2　主な採択条件

・木材利用促進のための普及啓発の実施及び協力が可能であること など
(詳細は、実施要領をご確認ください)

3　補助率　１／２以内

4　支援内容

区分		補助上限額
①設計支援	県産森林認証材を主要構造材に使用する建築物の設計費	150 万円／施設
②木造化支援	主要構造材に使用する県産森林認証材の材料費、加工費等	500 万円／施設
	ＣＬＴ表しを使用の場合	650 万円／施設
③木造化支援 (中大規模建築物)	主要構造材に使用する県産材(森林認証材を１／２以上使用すること)の材料費、加工費等(民間建築物においては、県産の森林認証材及びＪＡＳ製品を対象部材に使用する場合は建て方費も対象)	上限なし／施設
④木質化支援	内外装に使用する県産森林認証材の材料費、加工費等	150 万円／施設
⑤木製品導入支援	県産森林認証材を使用した木製品費等の購入費、材料費等	150 万円／施設

●おかやま木づかいサポート事業

公共建築物等を整備する市町村や民間事業者を対象に、ＣＬＴなどの木造建築に関するセミナーを開催するほか、木造化・木質化の促進を支援するための相談窓口（木づかいサポート窓口）を開設し、技術的な助言・指導を行う専門家を派遣します。

1 問い合わせ先　岡山県建築士会

●県産材利用促進ＰＲ事業

県産材をＰＲするため、エンドユーザーや県民を対象とした展示会や木工教室の開催、広告媒体を利用したＰＲ等の活動を支援します。

1　事業主体　県産材の生産及び利用に取り組む団体

2　補 助 率　１／２以内（上限25万円）

●持続可能な森林経営強化支援事業　　**【担当課：林政課森林企画班】**

「伐って・使って・植えて・育てる」という林業サイクルを循環させるには、主伐後の再造林などの森林整備を計画的に実施する必要があることから、伐採業者と造林業者との連携や、Ｊ－クレジットの創出を支援し、持続可能な森林経営を実現することとしています。

1　林業サイクル推進コーディネート事業

一貫作業による再造林コストの削減を促進するため、伐採業者と造林業者との連携強化を図るとともに、森林所有者へ再造林の働きかけや長期受託契約に伴う森林経営計画の策定に向けた取り組みを進めます。

2　森林Ｊ－クレジット創出支援事業

森林経営計画を策定した森林においてＪ－クレジットの創出を促進するため、クレジット登録・認証取得に必要な計画書作成等に要する経費を支援します。[補助率：１／２以内]

●森林管理システム市町村等支援事業　　**【担当課：林政課森林企画班他】**

平成31年4月に森林経営管理法が施行され、市町村が仲介役となり、森林所有者と林業経営体とを繋ぐ森林経営管理制度が進められています。県では、県に譲与される森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度を運用する市町村等への支援を総合的に実施することで、森林管理の適正化と林業経営の効率化を図ることとしています。



1　推進体制支援

・県と市町村との連携推進会議の開催
・市町村職員や市町村が雇用する支援員（地域林政アドバイザー）を対象とした森林・林業の基礎研修の実施
・（公社）おかやまの森整備公社による専門的人材の紹介（林業技術者等の人材バンク）や技術相談、林業経営に適さない森林の管理受託体制の構築

2　森林管理データ整備・活用

・市町村と共有している森林クラウドの森林情報（森林資源、地図情報等）の充実、森林資源・地形情報のデジタルデータ整備

3　林業経営体の育成

・林業経営体代表者等を対象とした経営の意識改革や職員の資質向上等に係る研修の実施
・森林研究所林業技術研修施設の整備等による人材育成環境の充実

●快適森林環境創出事業　　**【担当課：林政課森林経営班】**

荒廃した里山林等を整備するとともに、松くい虫被害林等を伐採し、大径化する広葉樹の活用を促進するなど、自然力を活用して里山林等を健全な姿に再生することにより、安全で快適な森林環境を創出し、併せて森林の持つ公益的機能の回復を図ります。



［里山林等再生事業］

1　事業主体　森林組合

2　事業内容　不用木や竹林の伐倒・整理、緩衝帯の整理(補助率：定額)

［松くい虫被害林再生事業］

1　事業主体　（１）森林組合（２）市町村

2　事業内容　（１）樹種転換を目的とした過年度被害木及び不用木等の伐倒・整理(補助率：定額)
（２）道路沿線等の倒木の恐れがある過年度被害木の伐倒・整理(補助率：1/2以内)

［広葉樹等利用促進事業］

1　事業主体　（１）森林組合、木材生産業者等（２）しいたけ生産者等（３）市町村、森林組合、木材生産業者等（４）市町村、森林組合、木材生産業者、森林整備法人

2　事業内容　（１）未利用広葉樹の利用に係る搬出経費　(補助率：1/2以内(上限500万円))
（２）しいたけ原木等の倒木接種に係る経費　(補助率：1/2以内)
（３）大径広葉樹の有効活用に必要な実証経費(補助率：1/2以内(上限100万円))
（４）林地残材の有効活用に必要な実証経費　(補助率：1/2以内(上限150万円))

●おかやまの森林・林業を支える担い手対策事業　　**【担当課：林政課普及指導班】**

人工林の豊富な森林資源を活用して林業のサイクルを循環させ、林業の成長産業化につなげていくためには、知識と技術を備えた優れた担い手が必要不可欠であることから、林業の担い手の確保・育成・定着を図ります。

［**晴れの国おかやまの林業就業促進事業**］　実施主体：(公財)岡山県林業振興基金
・就業相談窓口の開設、「林業就業ガイダンス」等の開催、就業促進に向けた情報発信

［**林業インターンシップ促進事業**］　事業主体：県
・高校生や林業就業希望者等を対象とした林業機械等の操作を体験する現地研修の実施
・高校生を対象とした林業事業体等との交流の機会の提供

［**林業担い手育成総合対策事業**］　実施主体：(公財)岡山県林業振興基金
・認定事業体等の新規就業者への職場内研修への支援（補助率：１人当たり月額７万円）
・認定事業体等の現場作業員が、各種技能講習を受講する経費支援（補助率：定額）
・安全装備等の導入支援（補助率：１/２以内）
・林退共、木退共の掛金の一部助成（補助率：１/４以内）
・労働強度の低減を図るための現場作業資材・機材の導入支援
（補助率：１/２以内）
・下刈り作業従事者への手当支給の助成
（補助率：１/２以内（上限1,000円/人日））
・高性能林業機械操作講習等への支援
（補助率：１/２以内（上限50,000円/教科））
・職場環境改善を目的とした設備の導入
（補助率：１/２以内（上限500,000円））
・雇用管理改善に係る巡回指導の実施



［**多能工育成総合対策事業**］　実施主体：県
・地形、地質及び作業システムに適した森林作業道を作設できるオペレーターを養成する研修の実施

［**伐採技術向上対策事業**］　実施主体：県
・林業経営体の現場指導者を対象として、立木伐採技術の要点・指導技術についての実地研修の実施

［**林業労働安全衛生推進事業**］　実施主体：林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部
・災害防止のための巡回指導、労働安全衛生推進会議の開催

技能講習会の開催（６月～８月）

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名　　称	会場	日　　程	申込・問合せ先
伐木（特別教育）	津山	７月23～25日、８月20～22日	林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部 TEL(086)236-7077 林災防岡山県支部 HP
	岡山	６月18～20日	
刈払（安全衛生教育）	津山	６月11日	
※15名以上の受講者がある場合は、「伐木特別教育」又は「刈払機安全衛生　教育」の特別開催（出張）を実施することができます。 ※「伐木等特別教育」９月分、受講募集中です。　詳しくはHPをご覧下さい。			
小型移動式クレーン運転	岡山	７月24～25日	一般社団法人 岡山県労働基準協会 TEL(086)225-3571
	和気	７月24～25日（サテライト会場）	
玉掛け	岡山	６月４～５日、７月３～４日 ７月５～６日、８月４～５日	
	津山	６月16～17日、７月15～16日 ８月21～22日	
	玉野	６月16～17日（サテライト） ８月21～22日（サテライト）	
フォークリフト運転	岡山	６月11日、６月14日、７月２日 ７月22日、８月６日、８月23日	
	津山	６月６日、７月４日、８月５日	
	玉野	７月４日（サテライト）	
	新見	６月19日	
不整地運搬車	赤磐	６月９～10日、７月14～15日 ８月18～19日	(株)ＰＣＴ （旧（株）PEO建機教習センター） 岡山教習所　TEL(086)956-2170
はい作業主任者	岡山	６月４～５日、８月23～24日	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部　TEL(086)234-1332
林業架線作業主任者（免許）	福山	６月６日	中国四国安全衛生技術センター TEL(084)954-4661

令和７年度狩猟免許試験・狩猟免許更新のご案内

※申請方法等については、岡山県鳥獣害対策室ホームページで御確認ください。
https://www.pref.okayama.jp/soshiki/328/

1　狩猟免許の試験

	期　日	開始時刻	試　験　会　場	所在地	定　員
第１回	７月　２日(水曜日)	午前９時30分	勝山文化センター	真庭市勝山319	60名
第２回	７月２３日(水曜日)	午前９時30分	テクノサポート岡山	岡山市北区芳賀5301	100名
第３回	８月３１日(日曜日)	午前９時30分	マービーふれあいセンター	倉敷市真備町箭田40-1	100名
第４回	９月１０日(水曜日)	午前９時30分	体験学習施設百花プラザ	岡山市東区西大寺南1-2-3	100名
第５回	１０月３０日(木曜日)	午前９時30分	グリーンヒルズ津山リージョンセンター	津山市大田920	100名
第６回	１１月２８日(金曜日)	午前９時30分	マービーふれあいセンター	倉敷市真備町箭田40-1	100名

2　狩猟免許の更新

	期　日	開始時刻	会　　場	所　在　地
第１回	６月２４日(火曜日)	受験票に記載	マービーふれあいセンター	倉敷市真備町箭田40-1
第２回	８月　７日(木曜日)	受験票に記載	グリーンヒルズ津山リージョンセンター	津山市大田920
第３回	８月２１日(木曜日)	受験票に記載	きびプラザ	吉備中央町吉川4860-6

お問合せ先

■ **備前県民局農林水産事業部森林企画課**
電話：086-233-9832
〒700-8604　岡山市北区弓之町6-1

■ **備中県民局農林水産事業部森林企画課**
電話：086-434-7052
〒710-8530　倉敷市羽島1083

■ **美作県民局農林水産事業部森林企画課**
電話：0868-23-1384
〒708-8506　津山市山下53

■ **岡山県農林水産部農村振興課鳥獣害対策室**
電話：086-226-7439
〒700-8570　岡山市北区内山下2-4-6

林業機械
中古林業機械
売ります！買います！
林業機械
HITACHI
日立建設機械
油圧ショベル
Logisnext
三菱ロジスネクスト
フォークリフト
STIHL
チェーンソー
各種林業アタッチメント
KESLA
NANSEI
MAFUJI
MORooka
各種機械のレンタル・修理も承ります！
富士岡山運搬機株式会社
林業機械
本社　岡山県津山市津山口111-1　TEL：0868-24-3211
新見　岡山県新見市石蟹267-9　TEL：0867-76-9077
岡山　岡山県岡山市中区江崎84-1　TEL：086-277-5100
鳥取　鳥取県鳥取市南栄町33-15　TEL：0857-50-1985



林　産　物　市　況



●木　材（4月１８日）出荷材積　約1,500㎥

単位：千円／㎥

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	樹種	長さ	径級	直材	小曲り
杉	3ｍ	１４～１６	12	～	檜	3ｍ	１５～１６	25	20
		１８～２０	12	～			１８～２０	21	20
		２２～２８	12	～			２２上	21	19
	4ｍ	１８～２２	11	—		4ｍ	１６～１８	23	22
		２４～２８	12	11			２０～２２	22	21
	6ｍ	１６～１８	—	—		6ｍ	１６	—	—
松	3ｍ	１８～２２	—	—			１８～２０	—	—

概　況

杉概況
並材、3m、4m共に横這い、元木の買い気がやや弱いものの、良材は高値で取り引きされている。

【3m】
柱　材　横這い
中目材　横這い

【4m】
中目材　横這い
元　木　横這い

檜概況
盛り返し気味だった檜材は、やや下げ調子になってきている。全体的には４m造材がやや有利に思われる。元木良材は変わらず高値横這いで取引されている。

【3m】
柱　材　強含み
中目材　横這い
元　木　横這い

【4m】
柱　材　横這い
中目材　横這い
元　木　横這い

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値

●製　材（4月）

樹　種	寸　法	等級	区分	安　値　～　高　値（円／㎥）	備　考
ス　ギ	正角３m　10.5cm角	特 等	K	75,000 ～	
	正角３m　12cm角	特 等	K	70,000 ～	
ヒノキ	正角３m　10.5cm角	特 等	K	80,000 ～	
	正角３m　12cm角	特 等	K	75,000 ～	
	正角４m　10.5cm角	特 等	K	80,000 ～	
	正角４m　12cm角	特 等	K	75,000 ～	
マ　ツ	平角４m　10.5～12cm ×15～18cm	一 等	K	100,000 ～	
米マツ	正角３m、４m　10.5cm角	特 等	G	81,000 ～	
	平角３m、４m　10.5cm ×15～21cm	特 等	K	98,000 ～	
北洋アカマツ	タルキ４m　3.8cm角	特 等	K	120,000 ～	
ホワイトウッド	間柱３m　３cm×10.5cm	特 等	K	87,000～	

注１：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。
注２：区分のＫとは人工乾燥材、Ｇとは未乾燥材のこと。

「おかやま森づくり県民税」に引き続きご協力をお願いします！

県土の約7割を占める森林には、水源の涵養や県土の保全、地球温暖化の防止など、私たちの安全で快適な暮らしを支える大切な働きがあります。このため県では平成16年度から、森林を県民共有の財産として適切に保全していくため、「おかやま森づくり県民税」を導入し、県民の皆様に広くご負担をお願いしています。

かけがえのない森林をよりよい姿で次の世代に引き継いでいくため、引き続き、「おかやま森づくり県民税」に御協力をお願いいたします。

【使途】

次の3つの柱に従いながら、「伐って・使って・植えて・育てる」という林業サイクルの循環のため、各種の森林の保全に関する事業を行ってまいります。

1　水源の涵養、県土保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり

2　森林整備を推進するための担い手の確保・育成・定着と木材の利用促進

3　森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進

個人	法人
県内に住所がある人、県内に家屋屋敷などを持っている人	県内に事務所を持っている法人
納める額　年額 **500円**	**納める額**　均等割額の年額 **5%** 相当額
課税期間　令和10年度分まで	**課税期間**　令和11年3月31日までに開始する事業年度分まで
納税方法　県民税（均等割）に加算して、住民税の一部として納めていただきます。	**納税方法**　法人県民税の申告の際に、県民税均等割額に加算して納めていただきます。

税務課 HP

林政課 HP

（林政課普及指導班）

「緑の募金」ご協力をお願いします

緑の募金で進めようSDGｓ（持続可能な開発目標）

募金期間

春のみどりの月間
4月1日～ 5月31日

秋のみどりの月間
10月1日～10月31日

口座振込はこちらへ

ゆうちょ銀行　00230-3-144752
※窓口では手数料がすべて免除となります
中国銀行岡山駅前支店　普通1852041
トマト銀行岡山駅前支店 普通1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会
岡山市北区錦町１－８　TEL・FAX（086）221-9511

林業機械のご購入・修理・買い替えのご相談は

美津吉商事株式会社

岡山県津山市一方194／TEL 0868-23-2255
≪津山・真庭・倉敷・鳥取・倉吉≫
https://www.mitsuyoshi.com

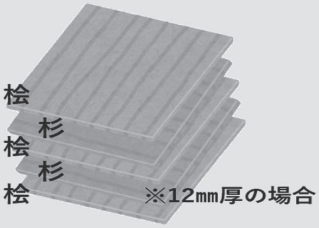
イワフジ　ハスクバーナ　ゼノア
新ダイワ　共立　シングウ　大橋
ＳＴＩＨＬ　マキタ　ファナー　他

確かな技術と製品で作業の安全性をサポートします！
お近くのお店へお気軽にご相談ください。

檜合板

ヒノキのくに岡山から、100％ 岡山県産材の合板が誕生

OKAYAMA
岡山県産材合板



県産森林認証材　◇ 12㎜厚　910㎜×1820㎜
JAS桧構造用合板　◇ 24㎜厚　910㎜×1820㎜

※県産森林認証合板を床・壁・屋根に一定量以上使用すると、令和７年度おかやまの木で家づくり支援事業の助成を受けることができます。

JForest　お問い合わせ　〒701-1202　岡山市北区楢津485
岡山県森林組合連合会 木材センター　TEL 086-284-0299

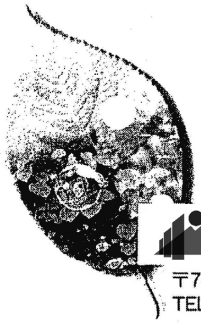
おかやまの木で家づくり支援事業

助成金額：最大３０．４万円／戸
助成対象者：
①県内で認証材を４㎥以上使用して新築する住宅(３５０戸程)
②　〃　〃　民間非住宅(５０件程)
③　〃　１㎥以上使用して改修する住宅(１００戸程)

詳細はこちら　⇓
http//www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html

一般社団法人 岡山県木材組合連合会
〒700－0902 岡山市北区錦町1－8（岡山県木材会館内）
TEL (086) 231－6677　FAX (086) 232－7549

防腐技術と加工技術で、人と森と未来を繋ぐ



公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社
〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代)　FAX 086-262-0130



緑あふれる環境づくり
株式会社 山都屋

本社　〒703-8273 岡山市中区門田文化町２丁目11番51号
TEL (086) 272－2161　FAX (086) 272－2142
http://www.yamatoya-net.com
大阪営業所　津山営業所　水島営業所

優良種菌で確かな収穫
もりのたねごま

◆シイタケ，ナメコ，ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造総発売元　森産業株式会社
岡山営業所　岡山市北区辰巳46－104
TEL 岡山(086)805－7033㈹

－ 安全・人と自然・調和 －

美林を育てる
〔林地除草剤〕ザイトロン微粒剤・ケイピンエース
造林木を野生動物の食害から守る
〔野生獣類忌避剤〕ランテクター水和剤・コニファー水和剤
〔幼齢樹保護カバー〕くわんたいⅡ　〔樹皮食い防止〕バークガード・美樹巻夫
〔樹幹注入剤〕マツガード・他　〔野生草食獣侵入防止〕防獣ネット・他
お問い合わせ申込みは県森連・森林組合へ
販売：日植アグリ株式会社　TEL.086-292-5525
販売元：大同商事(株)大阪営業所　TEL.06-6384-1288

林声

令和七年五月一日（第五〇一号）
（隔月一日発行）

森林・林業施設の紹介

「津山信用金庫二宮支店」

81年の歴史を持つ「津山信用金庫二宮支店」が、おかやま森づくり県民税を活用して、令和6年9月に新築グランドオープンしましたので紹介します。

津山信用金庫は、2050年カーボンニュートラルの実現等に貢献していくため、「美作ひのき等利用促進に関する協定」を津山市及び院庄林業㈱の3者で締結されており、協定後の第1号店となる本店舗には、二酸化炭素貯蔵量75tに換算される107立法㍍の美作ひのきが使用されています。

木材軸組工法で建築された店舗は、地域の新たなコミュニティスポットとなることをコンセプトのひとつとしており、樹木を模した柱と大型ガラスによる明るい外観は、見た人が思わず立ち寄りたくなるデザインとなっています。



店舗外観（正面）

店内に足を踏み入れると、壁や天井に美作ひのきがふんだんに使用された、やすらぎのある吹き抜けの大空間が広がっています。この場所は、フリードリンクやワイファイを備えた、誰もが自由に利用できるラウンジとなっており、美作ひのき製の津山家具も、空間に落ち着きを与えてくれています。

窓口等も、美作ひのきが惜しみなく使われた居心地の良い空間となっており、店舗を訪れた人々に木材のよさが伝わるよう、細やかに配慮された設計となっています。



店舗内（ラウンジ）

本店舗が、地域に木材の魅力やその利用の意義を発信していく場となり、今後の地域材の需要拡大に繋がることを期待しています。

（津山普及指導区　丸山　善之）

編集
発行　〒701-1202 岡山県森林組合連合会内　岡山県林業改良普及協会
岡山市北区楢津四九一―一

「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

森林保険

加入できる森林は？　人の手が加わった森林
加入期間は？　1年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。
岡山県では過去５年間で約２千８百万円の保険料が支払われました。

ご契約のモデルケース（1haあたり）

樹　種…ヒノキ　契約時林齢…1年
保険期間…5年　保険金額…最大188万円
一括払いだと 25,324円（５年間計）
1ヶ月あたり約420円 → おむすび３個分

樹　種…ヒノキ　契約時林齢…26年
保険期間…5年　保険金額…最大299万円
一括払いだと 42,129円（５年間計）
1ヶ月あたり約700円 → ラーメン１杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
○条件によって契約金額が変わってきます。
○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。



森林保険公式キャラクター　そよりん　たもちぃ

この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。
認定番号
K0301090